

金沢港（一部変更）

1. 概要

近年、中国を中心としたアジア各国への世界的な自動車メーカーの進出や北米・欧州に対する国内自動車メーカーの精力的な投資に支えられ、自動車ボディ製造の大型プレス機械の需要が高まっており、金沢港を利用した北米・欧州・アジア向けプレス機械等の輸出の増加が見込まれる。プレス機械等を運ぶ船舶は、近年大型化傾向にあり、金沢港においても、これに対応した岸壁の計画が必要である。

また、大型プレス機械の需要の高まりにより、既存工場の増産体制に加えて、金沢港への工場進出も見込まれるため、工業用地の早急な確保が必要となっている。

これらの課題に対応するため、今回、金沢港大浜地区において、公共ふ頭計画では、水深-12m岸壁を水深13m岸壁に変更するとともに、土地利用計画では、港湾関連用地を工業用地に変更する。

2. 港湾計画の主な内容

〈公共ふ頭計画（変更）〉

大浜地区 水深13m岸壁2バース 延長520m（変更）

埠頭用地 7ha

既定計画	水深13m岸壁1バース	延長260m
	水深12m岸壁1バース	延長240m
	埠頭用地	6ha

〈水域施設計画（変更）〉

1) 航路 大浜航路 水深13m 幅員350~380m（変更）

既定計画 大浜航路 水深13m 幅員350m~400m

2) 泊地 大浜地区 水深13m 面積3ha（変更）

既定計画 大浜地区 水深13m 面積20ha
水深12m 面積9ha

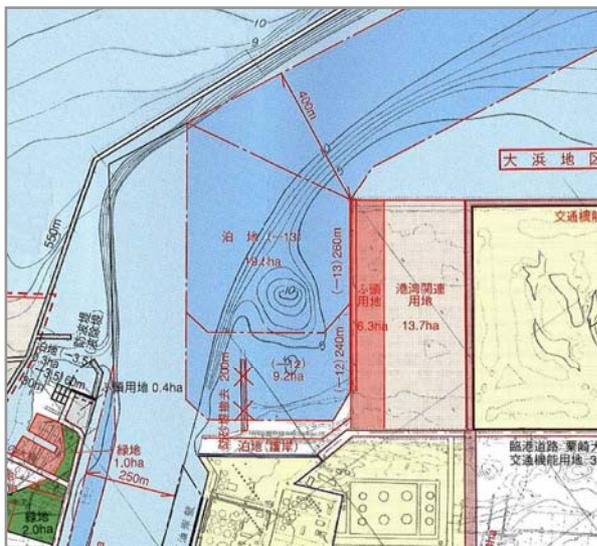
3) 航路・泊地 大浜地区 水深13m 面積26ha（変更）

〈土地利用計画（変更）〉

大浜地区 工業用地 面積14ha（変更）

既定計画 大浜地区 港湾関連用地 面積14ha

既定計画（H14.11改訂時）



今回計画



港湾管理者連絡先
石川県土木部港湾課
関戸茂樹、村上正浩
TEL 076-225-1746
FAX 076-225-1747